

今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

〇5月5日～

先週は、日銀金融政策決定会合があり、予想通りの金利据え置きとなりました。

マーケットが不安定な状況では利上げできないということもあったと思います。

また、日銀展望レポートの内容から、経済見通しが悪化する懸念、消費者物価指数(インフレ率)が低下してくる可能性などもあり、利上げも年内にあと 1 回程度になるという予想が強くなっています。

そして、日米関税交渉では、自動車の部品などにも 3 日から25%の関税が予定通り発動されることになりました。自動車関連の関税について米国は交渉する気がなさそうです。

このニュースを受けて、週明けのマーケットに動きが出るかどうかも見たいです。

先週は、日銀が金利を上げなかったことや関税交渉への期待から円安と株高の動きが強まりましたが今週は流れが変わってくる可能性もあります。

先週末に発表された米国の雇用統計は、失業率は予想通りで前回と変わらず4.2%、非農業部門雇用者数は予想より増加という良い結果となっています。

今週は米国の政策金利発表(FOMC)がありますがFRBはどう動くでしょうか。

トランプ大統領とベッセント財務長官は利下げを要求しています。

先週はベッセント財務長官がマーケット(2 年債利回り)は利下げを促す合図と送っていると発言しました。これは、2 年債利回りがFF(フェデラル・ファンド)金利を下回っていることを指しています。

しかし、FRBは関税の影響を見極めたいという思いが強く、雇用統計の結果などを見ても利下げを急ぐ状況には見えないので、利下げとなればサプライズとなります。

もし、株安、ドル安が落ち着かず、雇用統計も悲観的な内容だった場合は、今回利下げに動く可能性が高いと思いますが、今の状況は比較的落ち着いています。

それよりも夏以降に関税の影響がどうなるかわからないためFRBとしては、その時のために金融政策の変更を温存しておきたいのではないのでしょうか。

米国株もドルも 4 月初めの急落からかなり戻して強い動きが先週も続きました。

投機的な円買いのポジションが膨らんでいたこともあり、ポジションの解消による円売りで円安が進行しているという指摘もあります。

そして、日本以外の国と米国との関税問題にも目を向けておく必要があります。

カナダは、反トランプ大統領のカーニー首相が率いる与党が総選挙で勝利しています。

オーストラリアの総選挙の結果も週明けにはわかります。

テクニカルで見ると、NYダウは抵抗線(レジスタンス)あたりまで上昇してきたので、今週は反落リスクも意識してリスク管理をしていきたいです。

● テクニカルで見た重要ポイントは？

今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

<ドル／円>

先週のドル／円は4月末に142円あたりの安値をつけ、その後は上昇しています。
146円手前で高値をつけ、144円台後半でマーケットは終わっています。
下値は143.6円を維持できれば、再度146円を目指す動きが期待できそうです。
146円を超えれば、148.3円あたりが視野に入ってきます。
逆に、下値が143.5円を割り込むと142円あたりのサポートが意識されます。
142円を割り込んでくると140円割れのリスクが高まるため注意がいります。
週足、月足で見るとトレンドはまだ下落トレンド継続となっているので、今月に入ってトレンドが上昇に転じてくるかどうかにも注目したいです。

<気になるクロス円>

クロス円も4月初めの安値を底に週足でも陽線が続いているペアが多く、今週も上昇が続くかどうかポイントになってきます。
カナダドルは3月後半の高値を超えて106円を超えてくると下落リスクがおさまらず、中期的には戻してくる可能性もできそうです。
豪ドルは、中国経済の影響も受けるため米中関税交渉が上手くいかない場合は逆風となります。
クロス円もかなり戻しているため上値が重くなってきた場合は、下げを警戒しながら慎重にトレードしていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇／円というような通貨ペアのことです。

<今週のファンダメンタル？>

日本では日銀・金融政策決定会合議事要旨などがあります。
米国では4月サービス部門・総合PMI(改定値)、4月ISM非製造業景況指数、3月貿易収支、FOMC政策金利、、パウエル・FRB議長定例会見、前週分新規失業保険申請件数などが発表されます。
欧州ではドイツとユーロ圏で4月サービス業PMI(改定値)、ユーロ圏で3月卸売物価指数、3月小売売上高、ドイツで3月製造業新規受注、3月鉱工業生産などがあります。
ほかには、英国で政策金利、英中銀金融政策委員会(MPC)議事要旨、中国で4月貿易収支の発表などがあります。